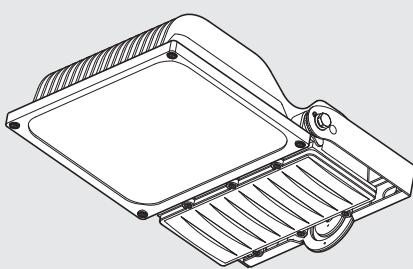


工事説明書

および取扱説明書



形名

DL-EL81N-W

(昼白色)

DL-EL82N-W

(昼白色)

DL-EL83N-W

(昼白色)

適合電源装置(別売)

DL-YPH10(屋内)

DL-YPH11(屋外)

DL-YPH12(屋外)

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

本説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

安全上のご注意

保管用

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

警告 「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

してはいけないこと。

しなければならないこと。

お客様へ 使用上のご注意

警告

- 器具を分解・改造しない。
(落下・感電・火災の原因)
- 震動や衝撃の多い場所では使用しない。
(落下・感電・火災の原因)
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かない。
(傷つけたり・サビの原因)
- 被照射物と器具は100cm以下に近づけない。
(器具の焼損・被照射物の火災・変色・褪色の原因)
- 器具を布や紙などの可燃物で覆つたり、被せたり、燃えやすいものを近づけない。
(火災の原因)
- 器具に他の荷重をかけない。
(器具落下・感電・焼損の原因)

- 取り付け・配線工事は、必ず工事店・電気店(有資格者)に依頼する。一般の方の施工は法律で禁止されています。
(感電・火災・故障の原因)
- 器具のお手入れ・メンテナンス時は必ず電源を切って器具が十分に冷えてからおこなう。
(やけど・感電の原因)
- 定期的にメンテナンスをおこない、万一、塗装剥離・金属腐食・煙・ねじのゆるみ・おいなどの異常を感じられましたら、すぐに電源を切って工事店、お買いあげの販売店に相談する。
(感電・火災の原因)

注意

- 器具を水洗いしない。
(感電・故障の原因)
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤、では拭かない。また、殺虫剤などをかけない。
(変色・劣化・感電の原因)
- 器具の周囲が35°Cを超える場所、または直射日光の当たる場所で器具を点灯させない。
(器具の故障・短寿命・火災の原因)
- 器具の一部が破損した状態のまま使わない。
(落下・ケガの原因)
- 電気工事士の資格が必要です。施工は本説明書にしたがい、確実におこなう。
(感電・落下・火災の原因)
- 設置工事、およびアース工事を口出線のアース線(緑)を介して確実におこなう。
【D種接地工事/電気設備】
(感電・火災の原因)

安全上のご注意

工事店様へ 施工上のご注意

警告

- 一般屋外用器具です。噴水などにより常時水のかかる場所、浴室・サウナなどの高温多湿な場所、長期間積雪のある場所、水中、振動や衝撃のある場所、粉塵や腐食性ガス、オイルミスト、硫黄成分や塩素ガスなどが発生する場所、海岸隣接地帯では使用しない。
(絶縁不良・発火・火災・感電・落下・サビの原因)
- 器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対にしない。
(器具落下・感電・火災の原因)
- 風速60m/s以上の場所では使用しない。
(器具落下の原因)
- 器具に他の荷重をかけない。
(器具落下・感電・焼損の原因)
- 電線あるいは絶縁処理部に刃物などによる傷をつけない。
(漏電・感電・火災の原因)
- 本器具はDC専用器具のため、絶対に交流電源線と接続しない。
(感電・火災・故障の原因)
- 電源装置が通電している状態で、照明器具を接続させない。
(感電の原因)

- 口出し線および適合電源線の接続は本説明書の「器具の取付方法」にしたがい、おこなう。
(発熱・火災の原因)
- 器具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および本説明書にしたがう。
(取り付けに不備があると器具落下・感電・火災の原因)
- 器具の取り付けは指定された部品を使用し、器具重量に耐える所に本説明書にしたがい、確実におこなう。
(取り付けに不備があると、感電・器具落下・ケガの原因)
- 設置工事は電気設備技術基準にしたがって、確実におこなう。
【D種接地工事】
(接地が不完全な場合、感電のおそれあり)
- 適合電源装置と接続して使用する。適合電源装置との接続は本説明書にしたがい、極性(+、-)を確実に合わせる。
(感電・火災の原因)
- 十分に強度がある所に取り付ける。
(器具落下の原因)

注意

- 器具を掘り込まれた狭い空間や、密閉した空間に設置しない。
(発熱・LEDの明るさ低下/色味変化の原因)
- 濡れた手で器具を取り扱わない。
(感電・故障の原因)
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、アルカリ、酸性、塩素系洗剤では拭かない。また、殺虫剤などをかけない。
(変色・劣化・感電の原因)

- 周囲温度は、-30~35°Cの範囲で使用するように設計しています。
(高温などの特殊環境で使用すると火災・LEDの明るさ低下/色味変化の原因)
- 取付面に凹凸がある場合は、パッキンとのすきまを防水シール材などで埋める。
(火災・感電・落下・サビの原因)

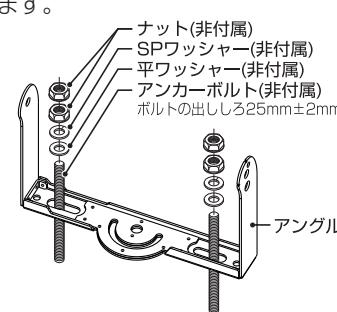
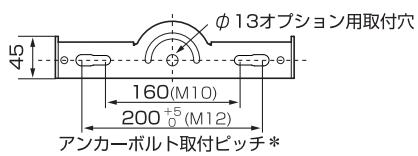
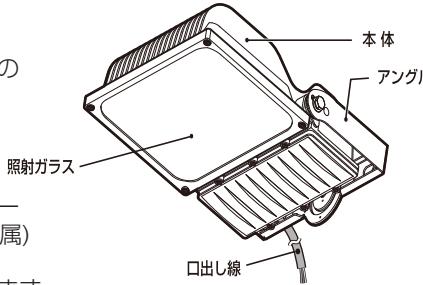
お客様/工事店様へ お願い

- 通電しても点灯しない時は、適合電源装置側への通電を1度切った状態で本器具との接続状態を点検の上、30秒以上経過後に再度通電してください。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 受信電波が弱い場合には、AMおよび短波を用いた放送および通信ではノイズ・音切れが発生する場合があります。
- 低温環境では初期点灯時LEDが一瞬消える場合がありますが、不良ではありません。
- 周囲の設置環境によるノイズ等の影響により、一時的にちらつく可能性がありますが異常ではありません。
- 喫煙による煙や、ほこりの多い場所では、気流により器具の周りに汚れが集中することがあります。器具の明るさを保つためには、照射ガラスの定期的な清掃をおすすめします。
- 同時通訳などの誘導無線をご使用になる場合、雑音が入ることがあります。
- 安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- 照射距離が近い場合や、照射面などによって光ムラが発生することがありますか、製品に問題はありません。
- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音(ピシッ、パキッ)が本体から発生することがあります。
- 照明器具には耐用年限があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換をしてください。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」(当社ホームページからダウンロードできます)に基づき、自主点検してください。
- 耐用年限は設計値であり、保証値ではありません。使用条件、取付条件により変化します。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電・落下などに至る場合があります。
- 器具から出ている電線が破損したら危険を避けるために、販売店に連絡して取り換えてください。
- 点検を行っていても、耐用年限を超えて使用すると火災・感電・落下などに至る場合があります。

各部の名前と器具の取付方法

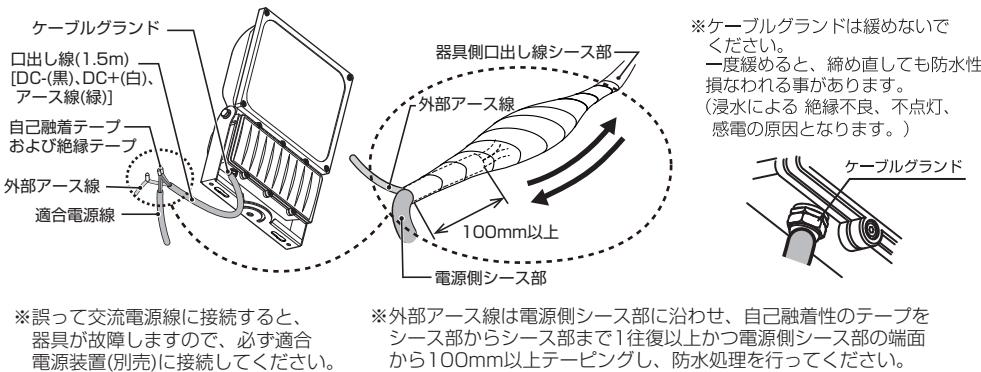
本体の取り付け

- 器具質量に十分耐えるよう、アンカーボルト取付部の強度を確保してください。
- 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
※アンカーボルトは器具質量に十分耐えるように、ボルト強度を確保してください。
- 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平ワッシャー(非付属)、SPワッシャー(非付属)、ナット2個(非付属)を確実に取り付けてください。
※締め付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。



適合電源線の接続方法

- 口出し線と適合電源装置(別売)の出力側口出し線(点灯回路用)結線を、表に従い極性を間違えないように行ってください。
結線部は同梱の防水ジョイントボックスに収納してください。
防水ジョイントボックスが使用できない場合は、口出し線外径φ9.2および適合電源線外径に適合した防水中継コネクタの使用を推奨します。防水ジョイントボックスまたは防水中継コネクタを使用しない場合は絶縁性のテープで結線部各端末を絶縁処理した後に、下図の様にシース(外被)部からシース部まで自己融着性のテープでテーピングし、さらに絶縁性のテープで巻き上げ、絶縁処理を十分に行ってください。
(口出し線の接続は電気設備技術基準の省令第7条および同解釈12条にしたがってください。)
※不十分な場合は電線からの浸水による絶縁不良、不点灯、感電の原因となります。



2

(つづき)

適合電源装置	電線色	器具の口出し線色
DL-YPH11/12 (非調光タイプ)	青色(DC-)	黒色(DC-)
	赤色(DC+)	白色(DC+)
DL-YPH10 (調光タイプ)	青色(DC-)	黒色(DC-)
	赤色(DC+)	白色(DC+)

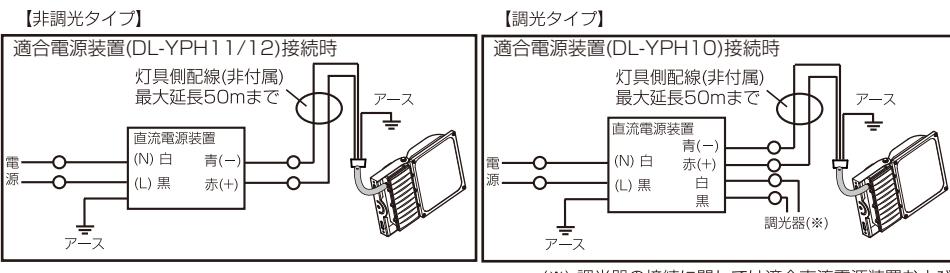
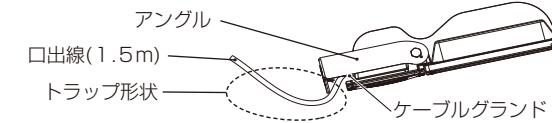
- 直流電源装置までの距離が不足する場合は適合電線(非付属)を使用して灯具側配線を延長してください。[適合電線: (2芯ケーブルφ1.6、φ2.0)]

※灯具側配線の最大線長は50mです。

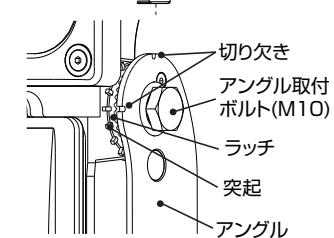
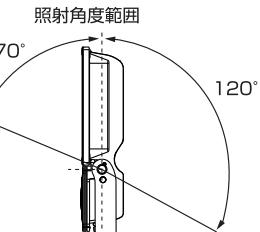
- アース線はD種接地工事をおこなってください。

- 口出し線から本体への水の侵入を防ぐために下図のように配線をトラップ形状に線処理してください。

※アンダルが口出し線に干渉し、口出し線の根元部(ケーブルグランド)に負荷がかからないようご注意ください。ケーブルグランドから浸水し、故障の原因となります。



(※) 調光器の接続に関しては適合直流電源装置および推奨調光器の取扱説明書をご参照ください。
(推奨調光器: DL-YO10R)



本体の照射角度調整

- アンダル取付ボルトの両側をゆるめて、右記の照射角度範囲内で照射角度を調整してください。
突起(20°刻み)と切り欠きを設けているので、角度調整時の目安としてお使いください。
※取付ボルトはゆるめすぎると脱落のおそれがあり、器具落下の原因となります。
- 照射角度は10°ピッチです。
※指定のピッチ以外の角度で固定すると締付が不十分になり、器具落下の原因となります。
- 照射角度調整後、ラッチが噛みあっていることを確認してから、アンダル取付ボルトをしっかりと締め付けてください。(推奨トルク12N・m)
※締付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

仕様

形名	DL-EL81N-W		DL-EL82N-W		DL-EL83N-W	
本体仕上色	白色					
適合電源接続時	DL-YPH10/11	DL-YPH12	DL-YPH10/11	DL-YPH12	DL-YPH10/11	DL-YPH12
器具光束(参考)	28800lm	33900lm	28100lm	33000lm	28400lm	33400lm
配光	狭角		中角		広角	
光源	昼白色LED(5000K)					
適合電源接続時	DL-YPH10/11	DL-YPH12	DL-YPH10/11	DL-YPH12	DL-YPH10/11	DL-YPH12
定格消費電力 (AC200V時)	164W	201W	164W	201W	164W	201W
定格入力電圧	AC100V~242V					
電源周波数	50Hz/60Hz					
照射ガラス	強化ガラス(透明)					
外形寸法	幅295mm、奥行き405mm、高さ84mm					
口出し線	キャブタイヤケーブル0.75mm ² ×3芯 器具外1.5m					
防水等級	IP65					
質量	約5.7kg					
使用周囲温度	-30~35°C					
使用周囲湿度	85%RH以下					

※調光器の接続台数は調光器の取扱説明書をご参照ください。(推奨調光器: [DL-YO10R])

※光束維持時間60,000時間(光束維持率89%)です。

- 付属品 本説明書※(1部)・防水ジョイントボックス(1個)
結束バンド(2本)・「防水ジョイントボックスの使いかた」補足説明書(1部)
- ※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

お問い合わせ先



メールでのお問い合わせなど
[シャープサポートページ]

シャープ お問い合わせ 検索
<https://jp.sharp/support>



使用方法のご相談など
【お客様ご相談窓口】

固定電話からは、フリーダイヤル
0120-508-562 携帯電話からは、ナビダイヤル
0570-550-189

■フリーダイヤル・ナビダイヤルご利用できない場合は 050-3852-5405 FAXの場合 06-6792-5993
■ご相談受付時間 月曜日~土曜日/午前9時~午後5時 (祝日および弊社休日を除く)

保証書

- 保証期間…お買いあげの日から本体は1年間です。保証書が必要な場合は販売店(工事店)までお申し出ください。

保証の免責事項

- 免責事項につきましては、保証書またはカタログをご参照ください。

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地